

芸西村 循環型社会形成推進地域計画

芸 西 村

平成27年11月2日

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

対象市町村名 芸西村

面積 39.63 km²

人口 3,913人 (平成27年4月1日現在人口)

山村地域に該当

(2) 計画期間

本計画は、平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間で計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本方針

生活排水対策の基本として、水の適性利用に関する普及啓蒙のほか、これらの生活排水の処理施設を逐次整備していくこととするが、処理施設の整備に係る基本方針は次の通りとする。

- ①人口の集中する旧国道及び旧県道に沿った中心街は、公共下水道により整備を検討する。
- ②今後住宅の新築及び改築に際しては、合併処理浄化槽の普及啓発及び指導をおこなう。
- ③既に、単独浄化槽を設置している世帯については、生活雑排水の処理を進めるため、個別の状況を勘案しつつ、合併処理浄化槽への交換を指導する。

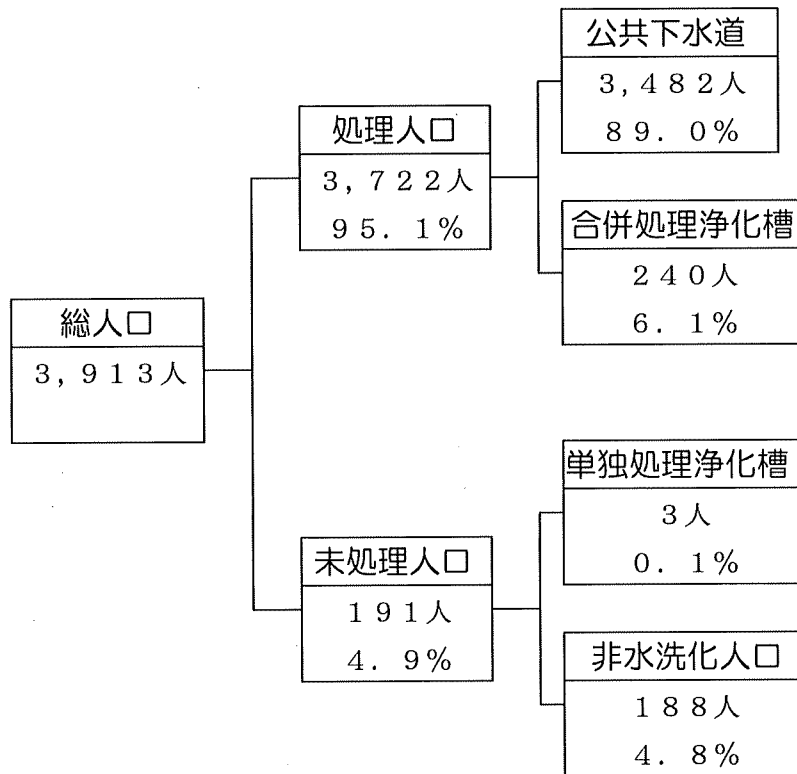
2. 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 生活排水の処理の現状

平成26年度の生活排水処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で3,913人であり、水洗化人口は、3,722人、汚水衛生処理率95.1%である。

し尿発生量は690kl/年、浄化槽汚泥発生量は、271kl/年であり、処理・処分量（＝収集・運搬量）は961kl/年である。



(2) 生活排水処理の目標

	平成26年度実績	平成32年度目標
総人口	3,913	3,548
公共下水道	3,482 89.0%	3,193 90.0%
合併処理浄化槽等	240 6.1%	231 6.5%
未処理人口	191 4.9%	124 3.5%

3. 施策の内容

(1) 地域の特性に応じた汚水処理施設の整備

浄化槽、公共下水道の汚水処理施設の整備に当たり、それぞれの特徴を踏まえ、地形等の自然条件など地域の特性を踏まえた整備を行う。

(2) 浄化槽の整備

- ・浄化槽設置整備事業により、合併処理浄化槽の整備を進める。

(3) 単独処理浄化槽対策

単独処理浄化槽は汚濁負荷が高く、水質汚濁の要因となっていることから、既存の単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換を進める。

(4) し尿・汚泥処理

し尿及び浄化槽汚泥は、芸西村堆肥センターの受入停止に伴って、平成18年1月末以降は中継槽に貯留してから処理を業者に委託しており、今後も処理は業者に委託していく予定である。

(5) 最終処分計画

処理を業者に委託しており、最終処分についても業者に委託していく予定である。

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

本村は、毎年、計画の進捗状況を把握し、必要に応じて、本村、県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成28年度)

1 地域の概要

(1)地域名	芸西村	(2)地域内人口	3,913人	(3)地域面積	39.63km ²
(4)構成市町村等名		(5)地域の要件*	人口 面積 沖繩 離島 奄美 豪雪 <u>山村</u> 半島 過疎 その他		
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村： 設立されていない場合、今後の見通し：		設立(予定)年月日： 年 月 日設立、認可予定		

* 交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○を付ける。

2 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	過去の状況・現状						目標		
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成32年度		
総人口	4,039人	4,015人	4,001人	3,994人	3,938人	3,913人	3,548人		
公 共 下 水 道	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率		3,618人 89.6%	3,626人 90.3%	3,615人 90.4%	3,607人 90.3%	3,539人 89.9%	3,482人 89.0%	3,193人 90.0%
集 落 排 水 施 設 等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率		—	—	—	—	—	—	
合 併 処 理 浄 化 槽 等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率		214人 5.3%	223人 5.6%	222人 5.5%	219人 5.5%	209人 5.3%	240人 6.1%	231人 6.5%
未 処 理 人 口	汚水衛生未処理人口		207人	166人	164人	168人	190人	191人	124人

※ 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付のこと。(別紙参考を参照)

3 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	目標年次	
浄化槽設置整備事業	芸西村	50基	130人	H4.4	約10基	約60人	H32	

※ 計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付のこと。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2(平成28年度)

事業種別	事業番号 ※1	事業主体 名称 ※2	規模	事業期間 交付期間		総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備 考		
				単位	開始	終了	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度		平成 32年度	
○浄化槽に関する事業						3,730	746	746	746	746	746	3,730	746	746	746	746	746	
浄化槽設置整備		芸西村	約10 基	H28	H32	3,730	746	746	746	746	746	3,730	746	746	746	746	746	
浄化槽市町村整備推進						0						0						
○施設整備に関する計画支援に関する事業						0						0						
合 計						3,730	746	746	746	746	746	3,730	746	746	746	746	746	

※1 事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式3の施設整備に関する事業番号と一致させること。また、様式3に示す施策のうち関連するものがあれば、合わせて番号を記入すること。
 ※2 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。
 ※3 実施しない事業の欄は削除して構わない。
 ※4 同一施設の整備であっても、交付金を受ける事業主体ごとに記載する。

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 高知県

(1) 事業主体名	芸西村
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共水域の水質汚濁防止と、快適な生活環境の創造を図る。
(4) 事業期間	平成28年度 ～ 平成32年度
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3(1)ア- (ウ) (カ)
(6) 事業計画額	交付対象事業費 3,730千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対基数 (人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	約5基 (25人分)	0基	1,660,000	1,660,000	1,660,000
6～7人槽	約5基 (35人分)	0基	2,070,000	2,070,000	2,070,000
8～10人槽	基 (人分)	基			
11～20人槽	基 (人分)	基			
21～30人槽	基 (人分)	基			
31～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
改築		基			
計画策定調査費					
合計	約10基 (約60人分) 改築を除く	0基	3,730,000	3,730,000	3,730,000

【浄化槽市町村整備推進事業の場合】

区分	交付対基数 (人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	基 (人分)	基			
6～7人槽	基 (人分)	基			
8～10人槽	基 (人分)	基			
11～15人槽	基 (人分)	基			
16～20人槽	基 (人分)	基			
21～25人槽	基 (人分)	基			
26～30人槽	基 (人分)	基			
31～40人槽	基 (人分)	基			
41～50人槽	基 (人分)	基			
51人槽以上	基 (人分)	基			
事務費等	必要に応じて区分名を修正して記載				
合計	基 (人分)	基			

- 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較
(複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村総人口 _____ 市町村世帯数 _____
対象地域人口 _____ 対象地域世帯数 _____

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

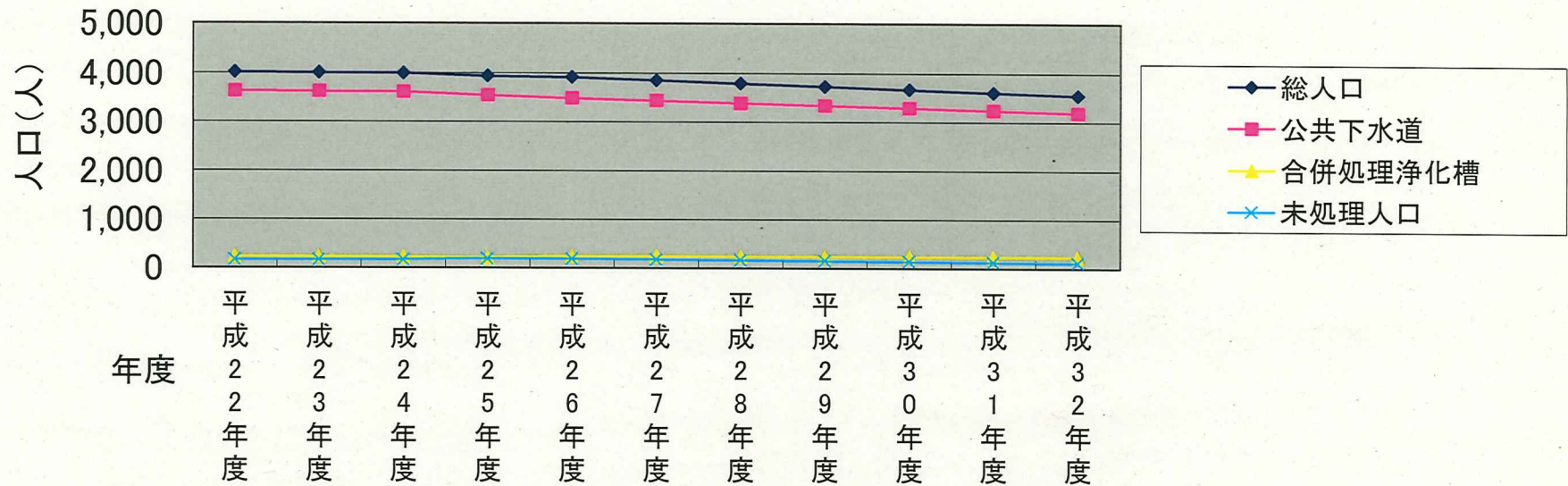
施設比較検討の積算内容資料を添付(様式は自由)

別紙1

指標・単位

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
総人口	4,015	4,001	3,994	3,938	3,913	3,852	3,791	3,730	3,669	3,608	3,548
公共下水道	3,626	3,615	3,607	3,539	3,482	3,434	3,386	3,338	3,290	3,242	3,193
合併処理浄化槽	223	222	219	209	240	239	237	236	234	233	231
未処理人口	166	164	168	190	191	180	169	158	147	136	124

生活排水処理の現状と目標





芸西村全図

水道取水施設	●
境界線	—
下水道計画区域	■
浄化槽整備区域	■

